

寺家と三輪の里山に二輪草を訪ねる



県境の稜線を挟む神奈川の「寺家ふるさと村」と町田市「三輪の森」一帯は、古墳時代の墓群遺跡もあり、実り豊かな谷戸に囲まれた里山として、古来より生活が営まれてきました。寺家周辺は源頼朝の家臣であった鴨志田氏の領地として知られ、三輪地域は大国主命を祀る奈良県「三輪山」ゆかりの人々が開拓したという伝説があります。

鴨志田氏建立とも言われる甲（かぶと）神社からモミの大木がある熊野神社や「寺家七池」を辿り、県境の切通しを町田方面へ下ります。上層に鐘を釣った鐘楼門が見事な日蓮宗の妙福寺を訪ね、昼食にします。午後は三輪の森のニリンソウ

群生地を観察したあと、家形彫刻が内部にある下三輪玉田谷戸横穴墓群を見学し寺家側に戻ります。春に彩られた様々な里山の風景をこの地域の歴史と合わせてご紹介します。

実施日：2026年4月8日（水） 4月11日（土） 定員各40名（先着順）

集 合：東急田園都市線青葉台駅 正面改札外 10時 （受付は9時30分より開始します）

解 散：東急田園都市線青葉台駅 15時00分頃の予定

コース：東急青葉台駅→バス（約10分）鴨志田団地バス停→甲神社→熊野神社→寺家七池  → 杣谷戸切通し
→妙福寺→三輪の森ビジターセンター  （昼食）→ニリンソウ群生地→下三輪玉田谷戸横穴墓群→四季の家 
→鴨志田団地バス停→東急青葉台駅 15:00頃解散 （歩行距離約5km）

参加費：1,500円（傷害保険料含む） （その他バス代が必要です。）

持ち物：昼食、雨具、マイナ保険証等 緊急時連絡先メモ

申込み：実施日の3日前までに 全国森林インストラクター神奈川会ホームページ・イベント情報「参加申し込みフォーム」より申し込んでください。

- 年齢は参加当日の年齢を記入してください。
- 複数での申込の場合は備考欄に、同行者の名前、年齢、電話番号を記入してください。
- 雨が予想される場合、中止にすることがあります。
- 中止の場合は前日にメールで連絡します。
- 複数人での申込の場合は代表者に中止メールを入れますので、代表者から同行者に連絡願います。

問い合わせ：鈴置 080-6616-0142